

ひろば いきいき広場

平成28年5月13日

No.31

枚方市子ども青少年課

電話 072-841-1375

(ダイヤルイン)

FAX 072-843-2244

アドレス:

kodosei@city.hirakata.osaka.jp

新しい年度が始まりました。枚方市ではより効果的・効果的な組織体制の確立を図るため四月一日から市役所の組織が変わりました。子ども青少年部では「子ども総合相談センター」が新設され、子ども青少年課で行っていた「ひとり親家庭等の支援に関すること」および「ひきこもり等子ども・若者相談支援センター」の業務が移管されています。その他若干の業務の変動はありますが、「子どもいきいき広場」(以下「いきいき広場」と記載)は昨年どおり、子ども青少年課で担当いたします。

さて、「いきいき広場」も活動を始めて五年を経過しますが、本年度も枚方市内四十五小学校区で開催します。最近では活動への参加人数も増えてきており、子ども達の「いきいき広場」への関心の高さも伺えます。そして、この活動で子どもたちは多くのことを体験し、多くのことを学んでいます。子どもたちは参加して「楽しかった」「嬉しかった」と笑顔で話をしてくれています。これも地域や学校・保護者の皆様方のご協力によるものと感謝いたしております。

この「いきいき広場」では、これからの時代を担う子どもたちの「生きる力」をはぐくんできていくことを目的として、土曜日等の学校休業日に実施している児童健全育成事業です。実施内容については、校区の「いきいき広場」実施団体が作成するプログラムを小学校を通じて配布いたします。開催日・時間帯・内容・場所・持ち物等を確認してください。

「いきいき広場」にはご家庭の協力も必要です。実施団体に子どもを預けるといふ考えではなく、保護者の皆様方も積極的に参加していただくことをお願いいたします。ぜひ、子ども達の笑顔から元気をもらってください。よろしく願いいたします。

最後になりましたが、本事業を推進していただいています各実施団体の皆様のご尽力に、心よりお礼申し上げます。

枚方市子ども青少年課

「保護者の皆様へ」

「いきいき広場」は次の要領で実施しています。ご協力をお願いいたします。

【実施団体】市長が認定した団体が、企画運営しています。

【実施日時】小学校がお休みの土曜日等に行います。具体的な活動時間・内容は小学校で配られるプログラムをご覧ください。

【対象】お住まいの小学校区に在籍または居住する小学校一年生～六年生です。

【活動の場所】小学校の図書室・体育館・運動場などを利用して実施します。

【参加方法】

●小学校で配られるプログラムの参加カードに必要なことがらを記入し事前に小学校に提出してください。

なお、事前に参加カードが出されていない場合は、児童の安全を確保するために参加することができないことがありますのでご注意ください。

※活動に伴う個人的な材料費・教材費等は、実費負担を基本としております。(参加費を徴収する場合、原則として活動当日にお持ちいただきます。詳しくは、小学校で配られるプログラムをご覧ください。)

●活動内容によっては、お茶・うわぐつ・タオル・帽子・筆記用具・自由帳・色鉛筆等の持参が必要です。

●「いきいき広場」活動終了後は、児童の安全を図るために、速やかに帰宅してください。また、保護者が迎えに来るなど、ご家庭で児童の安全確保に配慮してください。

【参加についてお願い】

●ルールを守らずに活動を妨げたり途中で抜け出すなど、活動の進行や児童の安全確保に影響がある場合は参加をお断りすることがあります。

●インフルエンザ等で学級閉鎖・学年閉鎖となっている当該クラスの児童は、感染拡大防止等のために参加していただくことができません。また、インフルエンザ等の罹患児童の兄弟・姉妹も参加できません。

●障害のある児童が参加される場合、安全確保の観点から、保護者の方やサポーターによる介添えをお願いしています。保護者の方が同伴の上、活動時間内に直接実施団体までご相談ください。

●児童の「いきいき広場」への行き帰りにおける自転車の利用は禁止としています。

※いきいき広場における事故・保険等については、二ページに記載しています。ご覧ください。

小倉校区

子どもいきいき広場

小倉校区子どもいきいき広場も、六年生を見送り、今度は新しい一年生が活動に参加してくれることと思います。

小倉校区子どもいきいき広場の活動は、毎月の第二週と第三週には野球、残りの二週は絵画や工作等々と、インドア系とアウトドア系にプログラムを分けて行っています。最近、子ども達の参加も二極化（文化系と体育系）してきました。体育



系の活動では、最近になり卓球がブームなのでしようか、多くの参加者があります。地域の卓球クラブの方にお世話になって、活動しています。一年生は、卓球台の方が高く、顔がやっとならぬくらいですが、楽しくラケットを振っています。

す。時にはナイスレシーブ・ナイスサーブを打って、先生に褒められて、素敵な笑顔を見せられます。



文科系でも、折り紙やシャボン玉、絵画や絵手紙などの活動には、多くの地域の方に指導して頂いています。折り紙の活動では、大人より覚えるのが早く、「難しい」と感じる折り方でも、友達同士で教えあったり、できない友達に代わり折ってあげたりと、優しい仲間意識が芽生えてきたように感じています。



午後からの活動がある日は、お友達同士でテーブルに座り、お弁当を嬉しそうに食べる姿がとても印象的です。おしゃべりを楽しみながら、午後の活動につなげています。どのような活動をプログラムに入れたら、子ども達が喜ぶ

のか、楽しめるのか、プログラムを決めるときにとっても悩みます。時には子ども達の意見も尊重するとともに、地域や保護者の方々にお手伝いを頂きながら、子ども達にとつてより楽しい活動ができればとサポーター・スタッフ一同今後も考えていきたいと思えます。

『保護者の皆様へ』

(二ページより)

【事故・保険等】

●「いきいき広場」実施中に起こったけが・事故については、実施団体の責任は傷害保険の範囲内となります。保険の範囲を超えて責任を負うことができませんので、ご了承ください。なお、けが等が発生した場合、実施団体は保護者へ連絡すると共に、応急手当を行います。(必要に応じて、救急車を呼ぶ、あるいは病院への搬送など)

●「いきいき広場」活動中は、枚方子どもいきいき広場活動災害補償保険に加入しています。(学校の保険及び市民公益活動災害補償保険は適用されません。)

《補償内容》傷害保険

(通院) 二千元/日 (九十日限度)

(入院) 三千元/日 (百八十日限度)

↓初日から適用 (死亡) 二百万円

※その他、手術、後遺障害の補償あり。

学校への行き帰りも対象
(但し通学路等の制限あり)

※保険対象者

・児童、保護者、幼児(活動参加者に限る)
※車での送り迎えにおける事故・ケガは保険対象外となります。

明倫校区 子どもいきいき広場

平成二十七年年度最後の活動は、年度末イベントとして地域の方を講師にお招きし、マジックショーやけん玉検定・皿回し等、様々な内容で行いました。

マジックショーでは、子どもより大人の方が驚きの連続でした。ショーの後には子ども達自身が出来る簡単なマジックも教えていただきました。

また、皿回しでは、講師より回し方を教えてもらうと、すぐにコツをつかんで、回せる子どもも出てきました。



けん玉検定では時間が短かった事もあり上手に出来ない子どももいましたが、参加した子ども達全員が認定証をいただき、笑顔で帰りました。

明倫校区子どもいきいき広場では、今年度も年間三十六回の活動を予定しています。主なサークル活動としては、月一回のバトン・卓球・お茶・お筆・アート同好会・科学教室があります。その他、学期に一回の料理教室、不定期開催の大縄跳び等、多彩なメニューで活動しています。

夏休みには校区コミュニティ協議会の協力のもと「デイキャンプ」、秋には日頃の成果を披露する「発表会&体験会」、年度末の高齢イベントも実施しています。最近の悩みは、スタッフ不足の件です。この明倫小学校を卒業した子どもたちが手伝いに来てくれることが多いので、とても助かっています。これから子どもたちが喜んで参加してくれるようなプログラムを考えていきたいと思っています。



平成28年度アドバイザー担当校区一覧

(児嶋アドバイザー)

- ・樟葉小・樟葉北小・樟葉南小・樟葉西小
- ・船橋小・牧野小・西牧野小・殿山第二小
- ・平野小・招提小・小倉小・交北小
- ・菅原小・菅原東小・藤阪小・田口山小
- ・長尾小・西長尾小・氷室小・中宮北小
- ・高陵小・磯島小・殿山第一小

(植田アドバイザー)

- ・明倫小・中宮小・山田小・山田東小
- ・桜丘小・桜丘北小・津田小・津田南小
- ・蹉跎小・蹉跎東小・蹉跎西小・伊加賀小
- ・枚方小・枚方第二小・山之上小・五常小
- ・開成小・香里小・東香里小・香陽小
- ・春日小・川越小

(三木アドバイザー)

市内全校区を担当します。

アドバイザーの贈り物

六年目に入りました「いきいき広場」です。昨年度は一年間で市内四十五小学校区において、延べ回数としては、一五〇二回(昨年度より七回少ない)でしたが、実は、参加延べ人数としてみますと、一二六〇人ほど増えていることが統計上出てきました。新しいことが根付くためには最低五年かかるといわれています。今回五年を超えて、徐々に参加人数が増えてきたのではないかと喜んでおります。健全育成のために、土曜日等学校が休業のときに、地域の方やNPO法人の方々が子ども達に対して、あふれんばかりの愛情を傾けて、子ども達が喜ぶ活動を行っていたのだとおかげと、感謝しております。今年度も各校区にて様々な活動が予定されております。学校を通じて予定を配りますので、この紙面でも何回も出てきますが、保護者の皆様や祖父母の皆様も含めて参加していただければ幸いです。子ども達の笑顔や元気さは、大人まで笑顔にさせてくれますし、気持ちを元気にさせてくれます。

今年も、児嶋 俊和・植田 育司及び三木 賢司の三名が、アドバイザーとして、一年を通して学校を訪問します。各アドバイザーが訪問する学校は上に記載しています。三名は学校を訪問して「いきいき広場」の活動を見守るとともに、「いきいき広場」に関するさまざまな相談を受けています。健やかな子ども達の成長を願って、今年度もよろしくお願いたします。

アドバイザー 三木

山田東校区

子どもいきいき広場

山田東校区いきいき広場では、年間二・三回ア

イロンビーズの活動を行っています。季節によつてテーマを決めたり、テーマを決めずによりに好きな物を作ったりしています。アイロンビーズは人気プログラムのひとつで、いつも三・四十人の児童が参加しています。その日作る作品の数は当日の参加人数で決めますが、だいたい一人が二〜三個作ります。しかし、中には大きな作品を作る児童



も、一つで終わってしまう場合もあり、多くの参加人数で

あつても、製作中はみんな集中しているの、席を立つたり、他の子の邪魔をする子どももなく、注意をするのはほとんどありません。出来上がった作品の最終段階のアイロンがけは、安全の為、大人が行います。

ただし、みんなの作品ができあがる時間が集中するのでアイロンがけを行うときには、てんてこ舞いになつてしまいます。

しかし、そんな時には、一緒に参加されている保護者が手伝ってくださるので、とてもありがたいです。三月のアイロンビーズはテーマを決めなかったのも、人気キャラを作る子、びゅんびゅんごまの柄を考えながら作る子等、それぞれの自由な発想で作品を作っていました。また、卒業間近の六年生も数名参加してくれ、「桜」や「卒業」の文字を入れようと一生懸命考えながら作っていました。

六年生の完成作品を見ていた五年生が、「私も来年はこのような作品を作りたい！」と目を輝かせて話してくれました。とても微笑ましい光景でした。



熱中症の対策

五月も半ばで、気温が高くなる日も多くなる季節になりました。これからは三〇度以上の暑い日が多くなり、暑さに慣れていない子ども達も体調を崩しやすい季節です。この季節で注意してほしいのは、熱中症です。子ども達や指導者も含めて、疲労・発熱・かぜなど体調が悪い場合には決して無理をしないことが大切です。さらには水分補給をこまめに行うことが必要です。熱中症は、屋外だけで起こるものではなく屋内にいても起こります。つい活動に夢中になつて、無理をすることだけは避けてください。

予防策

- 外での運動は、なるべく涼しい時間帯に行う。
- 休憩（日陰で）と水分補給を頻繁に行う。
- 具合が悪くなつたら、直ちに運動をやめる。
- 日頃から健康管理に気を配る。
- 帽子を着用する。
- お茶などを携帯する。
- 決して無理をしない。
- 暴飲暴食を慎み、生活のリズムを整える。

編集後記

四月二日（土）から今年度の「枚方子どもいきいき広場」が始まりました。右に書いています熱中症も気になつてきますが、さらにはノロウイルスも気になつてきます。外での活動後は、必ず手洗い・うがいを行うことを伝えてください。子ども達や指導者の健康を第一に考えて活動を行ってください。子ども達を含め、指導者も笑顔があふれる活動、仲間としてお互いを認め合う活動を今後ともよろしくお願いいたします。

「枚方子どもいきいき広場」の情報発信については、この広報紙（「いきいき広場」）で年六回行います。他の校区の活動を見て頂き、各校区の取り組みに反映させていただければ幸いです。今年度もよろしくお願いたします。

担当 三木